

ジェイエイ福岡とサブリース管理で業務提携

三好不動産グループ 農協組合員所有の賃貸住宅対象に

賃貸仲介地場最大手の㈱三好不動産（福岡市中央区今川1丁目、三好修社長）とグループ会社の㈱ミヨシアセットマネジメント（同区天神2丁目、笠清太社長）は21年12月、福岡市農業協同組合（JA福岡市）100%出資子会社で不動産業の㈱ジェイエイ福岡（同区天神4丁目、鬼木晴人社長）と業務提携した。

賃貸住宅を保有・運営するJA福岡市の組合員に、物件をサブリースして3社共同での管理を提案するもの。保有する土地の有効活用法として、管理・運営の手間が省けリスクも少なく安定したサブリースを求める農協組合員も多いことから今回の取り組みがスタートした。ミヨシアセットマネジメントがサブリース契約し、三好不動産が建物・入居者の管理をすることでジェイエイ福岡は物件オーナーである組合員のフォローに専念できるという。三好不動産では「今回の業務提携で、多くの農協組合員の資産運用活性化に大きく寄与できる」としている。

（松岡）